

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成21年11月12日 (2009.11.12)

【公開番号】特開2008-87315(P2008-87315A)

【公開日】平成20年4月17日 (2008.4.17)

【年通号数】公開・登録公報2008-015

【出願番号】特願2006-270051(P2006-270051)

【国際特許分類】

B 4 2 C 9/00 (2006.01)

B 4 2 C 3/00 (2006.01)

B 6 5 H 37/04 (2006.01)

【F I】

B 4 2 C 9/00

B 4 2 C 3/00

B 6 5 H 37/04 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月29日 (2009.9.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

製本対象である複数のシートを順次搬送する搬送手段と、
前記搬送手段により搬送されるシートに糊付け処理する糊付け手段と、
前記糊付け手段により糊付け処理されたシートが先行して搬送された他のシートと接着されるように複数のシートを加圧して製本する加圧手段と、を備え、

前記糊付け手段は、前記搬送手段により搬送される先頭シートには糊付け処理を行わず、前記先頭シートに後続する次行シート以降のシートには、先行して搬送されたシートと接触する面に糊付け処理を行い、

前記加圧手段は、前記糊付け手段により糊付け処理されたシートの面とは反対側の面を加圧することを特徴とする製本装置。

【請求項 2】

前記糊付け手段により糊付け処理されたシートが積載される積載手段を有し、
前記加圧手段は、前記積載手段に積載されたシートを加圧することを特徴とする請求項 1 記載の製本装置。

【請求項 3】

前記糊付け手段は、矩形状のシートのいずれか 1 つの角部に糊付けすることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の製本装置。

【請求項 4】

前記加圧手段は、前記積載手段にシートが積載されるごと又は予め設定された回数ごとに加圧することを特徴とする請求項 2 記載の製本装置。

【請求項 5】

シートに画像形成を行う画像形成手段と、
前記画像形成手段により画像形成されたシートに糊付け処理する糊付け手段と、
前記糊付け手段により糊付け処理されたシートが先行して搬送された他のシートと接着されるように複数のシートを加圧して製本する加圧手段と、を備え、

前記糊付け手段は、搬送手段により搬送される先頭シートには糊付け処理を行わず、前記先頭シートに後続する次行シート以降のシートには、先行して搬送されたシートと接触する面に糊付け処理を行い、

前記加圧手段は、前記糊付け手段により糊付け処理されたシートの面とは反対側の面を加圧することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

本発明は、製本対象である複数のシートを順次搬送する搬送手段と、前記搬送手段により搬送されるシートに糊付け処理する糊付け手段と、前記糊付け手段により糊付け処理されたシートが先行して搬送された他のシートと接着されるように複数のシートを加圧して製本する加圧手段と、を備え、前記糊付け手段は、前記搬送手段により搬送される先頭シートには糊付け処理を行わず、前記先頭シートに後続する次行シート以降のシートには、先行して搬送されたシートと接触する面に糊付け処理を行い、前記加圧手段は、前記糊付け手段により糊付け処理されたシートの面とは反対側の面を加圧することを特徴としている。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

本発明によれば、次行シート以降のシートの糊付け面を、先行して搬送された他のシートに重なる面側にしたので、加圧時に加圧手段に糊が付着することがなく、従って、糊付着で汚れるような不都合の発生を可及的に防止することができる。このため、加圧面を常に平滑に維持して均一な加圧状態を得ることができ、シート間の接着力を安定化することができる。また、加圧手段に糊が付着しないことで、その糊が汚れとしてシートに付くこともなく、シート製本の品位を向上させることができる。